

PRESS RELEASE



宮城大学
MIYAGI UNIVERSITY

公立大学法人 宮城大学 大和キャンパス事務局
企画・入試課 広報グループ (担当：鳴原啓倫)
宮城県黒川郡大和町学苑 1-1 TEL.022-377-8746

報道機関 各位
(産学連携・地域連携・食・水産・農業担当)

【宮城大学×AKOMEYA TOKYO産学連携プロジェクト】

食産業学生が社会的価値の実現を目指し、宮城県の地域資源を活用した商品を提案 1/12・1/19 AKOMEYA TOKYO 仙台パルコで販売

宮城大学では、地域課題を解決する研究と社会連携を推進し、これらに基づいた教育により地方創生とその発信を先導しうる人材を育成しています。食材の生産から加工、さらに供給に至る食システム全体を考えて食の未来を開拓する食産業学群の学生たちが、AKOMEYA TOKYO と産学連携プロジェクトとして、宮城県の地域資源を活用した商品販売を行いますのでご案内いたします。

本プロジェクトでは、地域や作り手の経済的利益だけではなく、地域資源の活用や食文化伝承などの「社会的価値の実現を目指す」という共通ビジョンのもと、学生らがそれらをかなえる商品を発掘し AKOMEYA TOKYO に提案。そして販売するうえで必要な POP やパネルなどの店頭販促物を制作。当日は、学生による商品ストーリーも踏まえた接客販売が行われます。お楽しみいただけますと幸いです。

宮城大学×AKOMEYA TOKYO
産学連携プロジェクト

「**気になった商品を教えてください**」

販売を行う商品

宮城ほやラー油 / 仙台麩 / 本場仙白みそ / can ささ笹かまアヒージョ / can ささ牛タンアヒージョ / 石巻金華茶漬け (牡蠣) / 石巻金華茶漬け (かつお) / CANNED 缶詰銀鮭の醤油煮 / CANNED 缶詰牡蠣のしぐれ煮 / ホタテ貝ひものガリバタ醤油 / リアスの詩さんま昆布巻き / 帆立のリッチフレーク / イタリアンバーベキュー / 石巻金華茶漬け (さば) / 石巻金華茶漬け (せせり)

開催概要

日時	2024年1月12日(金)と1月19日(金) 11:00 ~ 11:30 頃
場所	AKOMEYA TOKYO 仙台パルコ (980-8484 宮城県仙台市青葉区中央 1-2-3 仙台パルコ本館 1 階)
内容	食産業学生が授業内で提案した「宮城県の地域資源を活用した商品」の接客販売と、POP やパネルなどの店頭販促物の展示を行います。

PRESS RELEASE

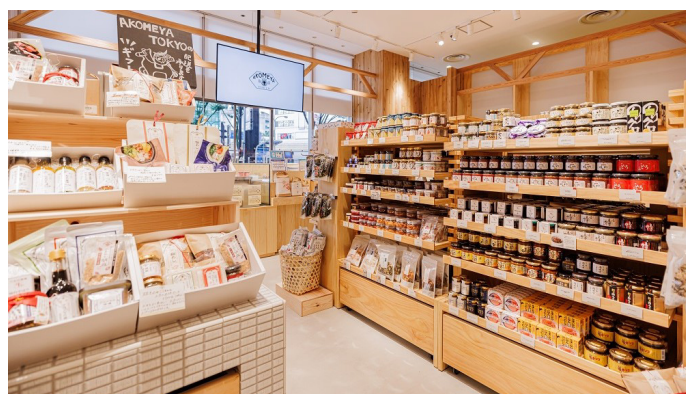


宮城大学
MIYAGI UNIVERSITY

AKOMEYA TOKYO とは

AKOMEYA TOKYO は「一杯の炊き立てのごはんから広がるおいしい輪」をコンセプトに、全国各地から厳選したさまざまな種類のお米を中心に、ごはんと相性抜群のごはんのお供や和食の中心にある出汁や調味料、食器・調理道具などを扱い、東京を中心に22店舗＋オンラインショップを展開するライフスタイルショップです。2013年4月に銀座の店舗から始まり、2023年で10周年を迎えました。全国の生産者との強い繋がりや信頼関係のもと「ほんもの」のおいしさにこだわった商品開発やセレクトを行っており、古くからある日本の食文化や伝統を現代のライフスタイルに合わせ提案しています。

今回の宮城大学－食産業学群とのプロジェクトを実施させていただいた理由は、未来に残す地域の食文化、それを若い世代が町に愛着を感じ、誇りを感じ、その魅力を伝えたいと思える動機を作り、学生の皆さんと一緒に地域にある豊かな食文化の発見と伝達をAKOMEYA TOKYO がつなぎ手として担わせていただく。これは私達が掲げるビジョン「世界に誇れる“おいしい”の循環型社会」の実現に資する活動であると考えたからです。



PRESS RELEASE



宮城大学
MIYAGI UNIVERSITY

宮城大学の授業「食品マーケティング演習」

3年次後期開講の選択科目で、食産業を事例とした、商品（コミュニケーション）企画などを対象に、その企画を立てるまでのリサーチについて講義と演習形式で学びます。商品（コミュニケーション）企画のためのリサーチを通じて、食品のマーケティングについての知識・理解を深め、今後マーケティング活動を展開していく上で必要となるスキルの獲得を目指します。



担当教員：滝口沙也加：食産業学群 助教，マーケティング・コミュニケーション研究室

今、安全で、美味しく、体に良く、しかも簡便な食品が求められています。食産業学とは、農畜水産物の「生産」から「加工」「流通」「サービス」、そして「消費」までの全てをカバーする学問であり、食の課題を自然科学、社会科学両面の学びから解決できると考えています。マーケティング・コミュニケーション研究室では、食・食品を対象として、消費の意味や価値を明らかにする質的手法の検討や消費者ニーズの分析に関する研究を行っています。

〈関連〉

【AKOMEYA TOKYO× 宮城大学】12/1 商品企画プレゼンテーションを実施 / 食品マーケティング演習



【AKOMEYA TOKYO× 宮城大学】10/20 柘野 英樹氏によるマーケティング最新事例のレクチャーを実施しました / 食品マーケティング演習



【AKOMEYA TOKYO× 宮城大学】9/28「仙台パルコ」に新店舗オープン！
食産業学群滝口 沙也加助教と産学連携を展開予定



本リリースに関するお問い合わせ先

宮城大学事務局企画・入試課，広報担当：中木／電話：022-377-8217，メール：kouhou@myu.ac.jp